薬物断つきっかけに

薬物依存を克服するための自販グループ「ダルク」と南甲府署警、県警OBが11日、中央市関原の公園でソフトボールの試合をして、共に汗を流した。今年で2回目。日本ダルク（東京）に於ける警察とソフトボールで交流しているのは山梨県だけだという。

リハビリ活動で週に一度ソフトボールを試合する山梨ダルク（35）は「大会1カ月前は試合3回、1回当たり2時間半練習してきた。県警にはダルクの活動を支援してもらい感謝している」と話している。ソフトボール大会は昨年7月、県警側が「依存症回復のために協力したい」と対戦を申し出て、初めて実現した。

↑ 10月13日 朝日新聞記事

↑ 10月16日 山梨新報記事